

令和4年度 第4回市政モニターアンケート調査結果

1 アンケート内容

(1) アンケートテーマ

防災に関するアンケート(所管課:危機管理室)

(2) アンケート目的

これから市が防災・減災対策に取り組む上での参考資料として活用するため

(3) アンケート項目

19項目

- ・今までに被害を受けたり、身近に危険を感じた災害について
- ・実際に大規模な災害が発生した場合、どのようなことを不安に感じているか
- ・様々な災害に備え、日頃からどのような対策をとっているか
- ・市が作成、配布しているハザードマップ(洪水、土砂等)を見たことがあるか
- ・災害に対して何日分の備蓄をしているか
- ・食料品(飲料水・非常食等)以外で、災害に備えているか
- ・地震が発生した際に、家具が転倒したり移動したりするのを防ぐため、家具の固定を行っているか
- ・感震ブレーカー(地震発生時に設定値以上の揺れを感知した場合、電気を自動的に止める器具)を知っているか 等

(4) アンケート対象

令和4年度市政モニター(172名)

令和4年度高校生モニター(49名)

(5) アンケート方法

姫路市公式アプリ「ひめじプラス」のアンケート機能を活用

(6) アンケート期間

令和5年1月11日(水)から令和5年1月29日(日)まで

2 回答状況

(1) 有効回答数

167

(2) 回答率

75.6%

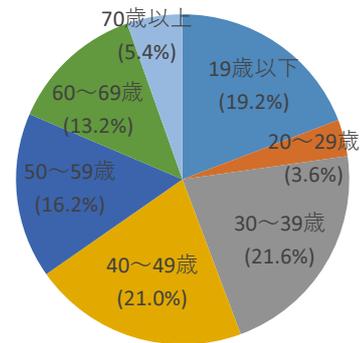
(3) 回答集計

次ページ以降のとおり

アンケート回答者の属性

年齢

19歳以下	32	(19.2%)
20～29歳	6	(3.6%)
30～39歳	36	(21.6%)
40～49歳	35	(21.0%)
50～59歳	27	(16.2%)
60～69歳	22	(13.2%)
70歳以上	9	(5.4%)

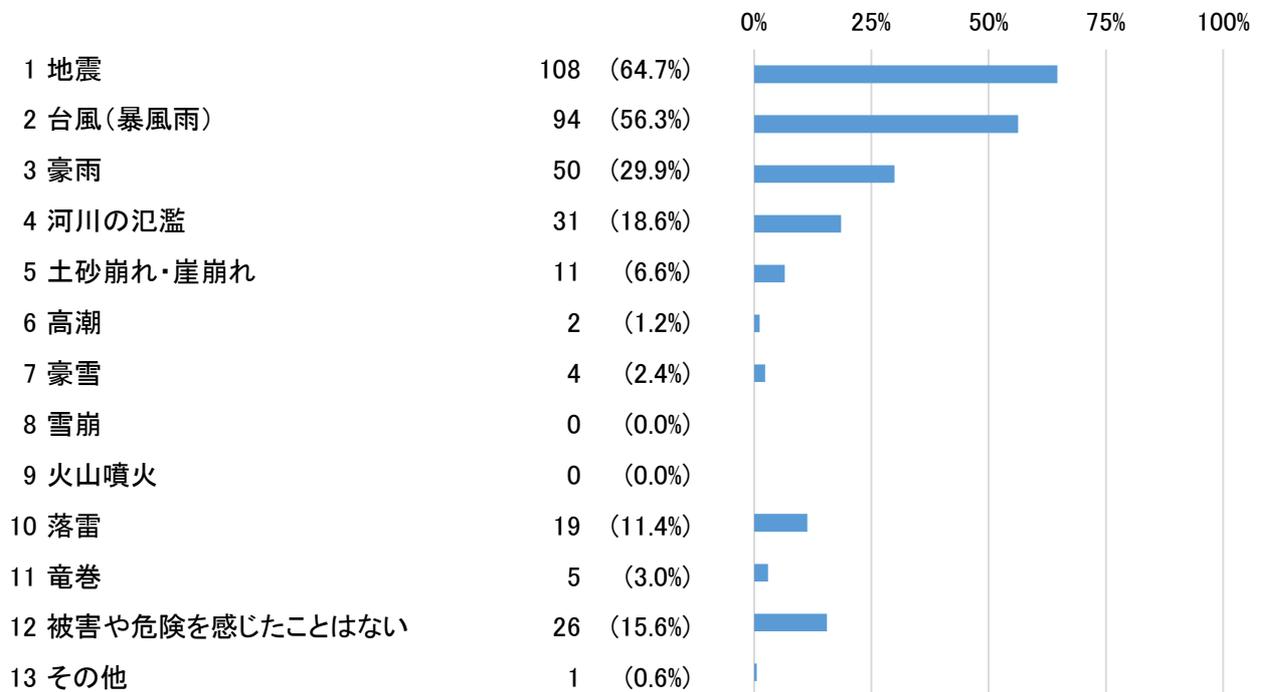


性別

男性	46	(27.5%)
女性	118	(70.7%)
その他	3	(1.8%)

質問1

今までに被害を受けたり、身近に危険を感じた災害は何ですか(複数回答可)

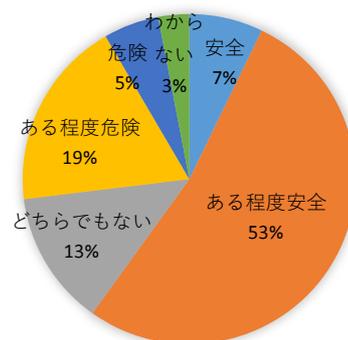


火災 隣家の家事で我が家に火が移り全焼

質問2

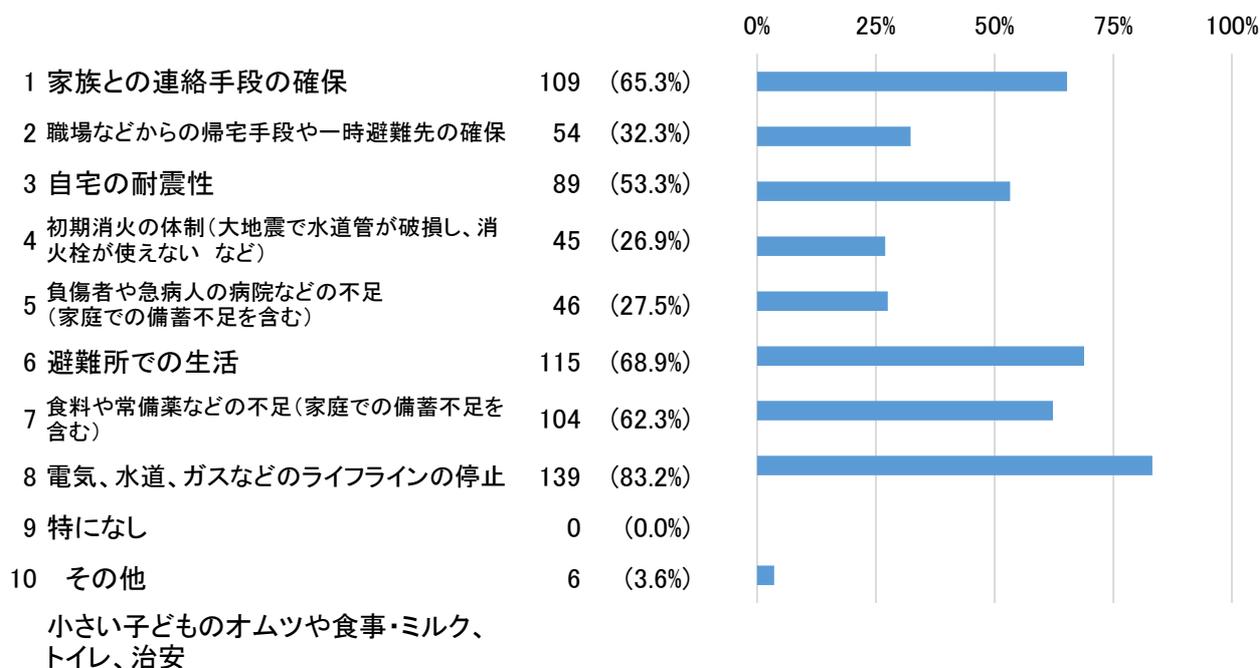
あなたの住んでいる地域が災害に対し安全だと感じていますか。それとも危険だと感じていますか

1 安全	12	(7.2%)
2 ある程度安全	88	(52.7%)
3 どちらでもない	22	(13.2%)
4 ある程度危険	31	(18.6%)
5 危険	9	(5.4%)
6 わからない	5	(3.0%)



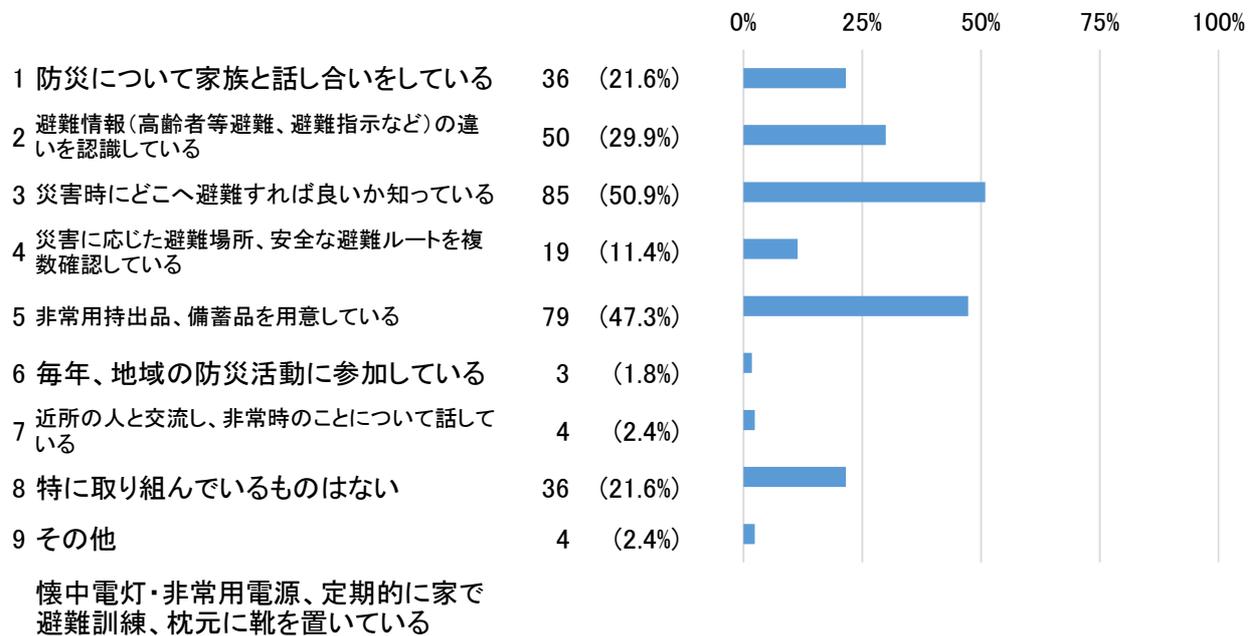
質問3

実際に大規模な災害が発生した場合、どのようなことを不安に感じていますか(複数回答可)



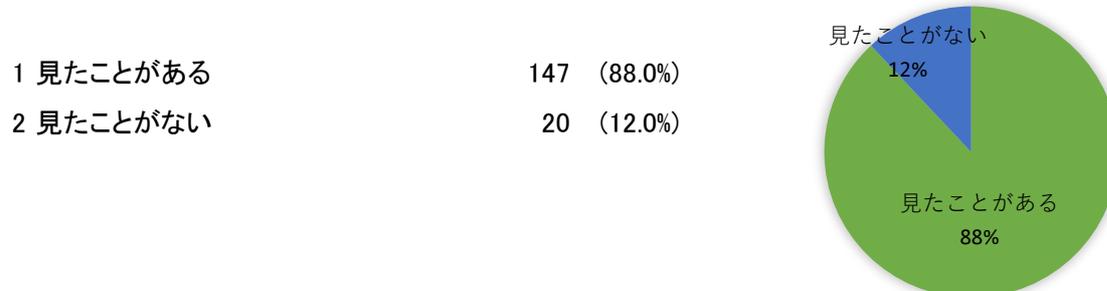
質問4

様々な災害に備え、日頃からどのような対策をとっていますか(複数回答可)



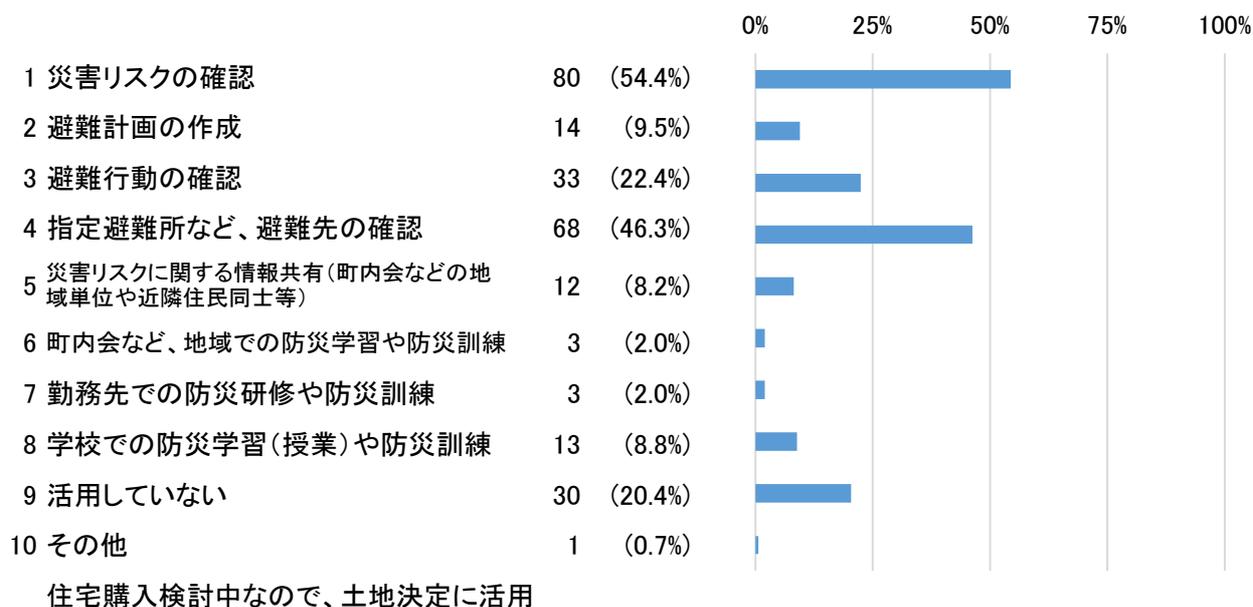
質問5

市が作成、配布しているハザードマップ(洪水、土砂等)を見たことがありますか



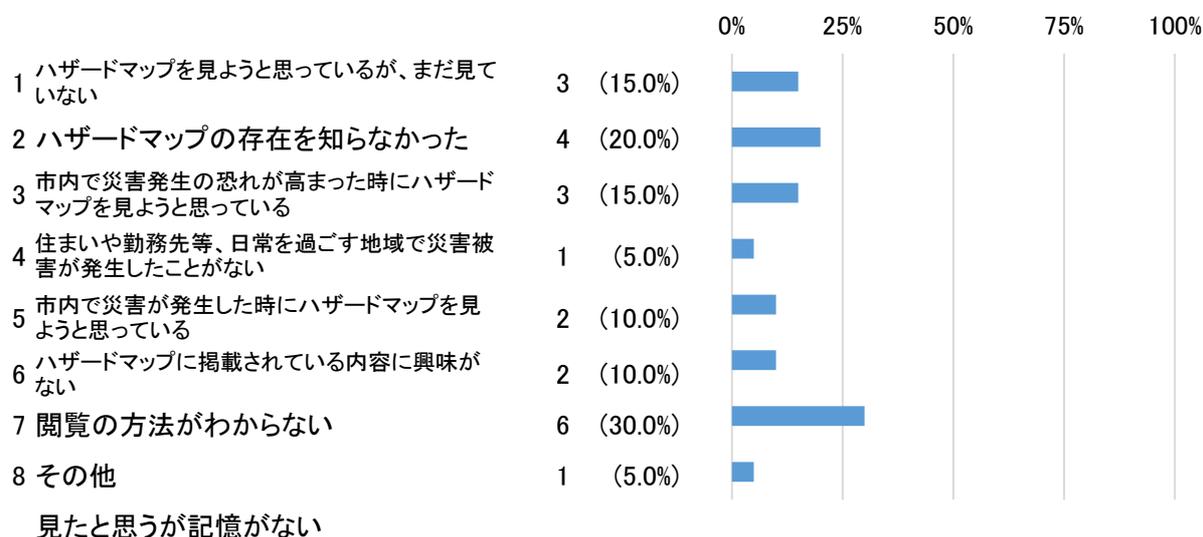
質問6

問5で「1 見たことがある」を回答された方に伺います。ハザードマップをどのように活用されていますか
(複数回答可)



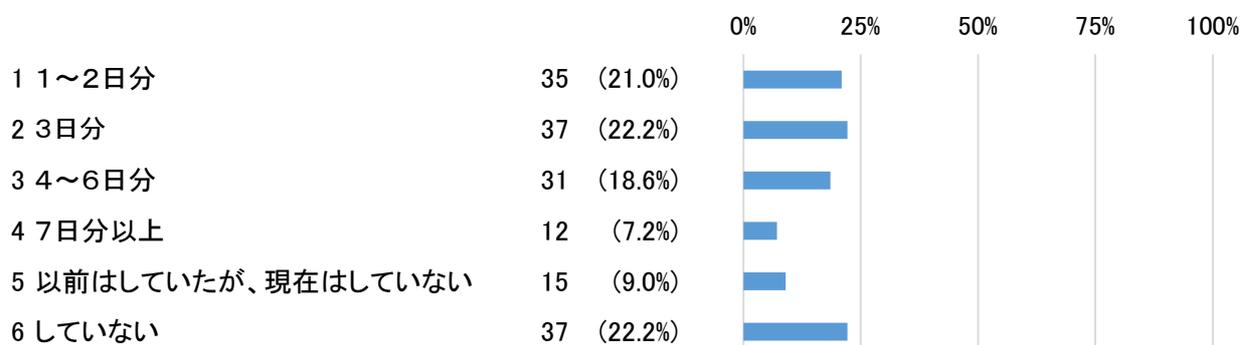
質問7

問5で「2 見たことがない」を回答された方に伺います。ハザードマップを閲覧したことがない理由は何ですか
(複数回答可)



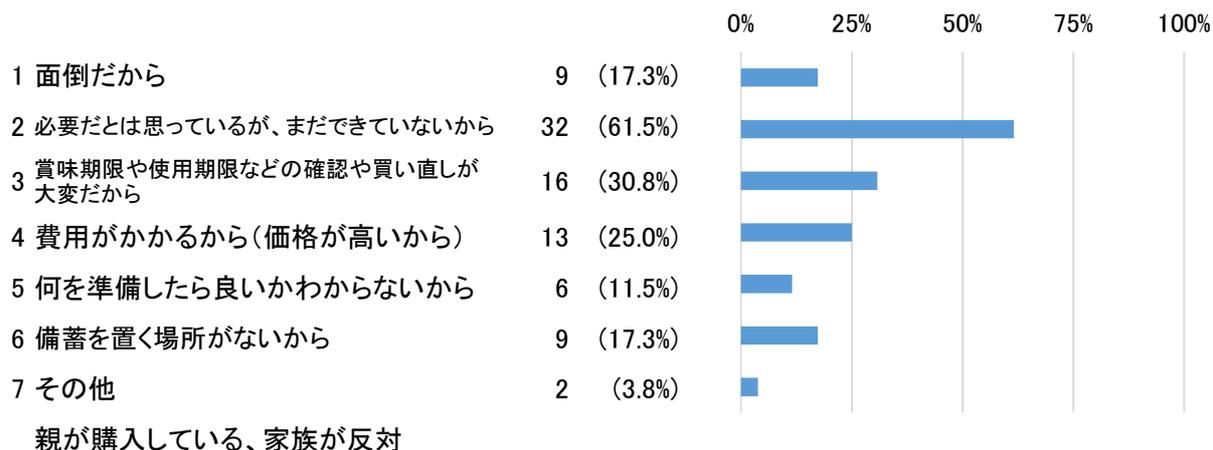
質問8

普段から非常食や飲料水などを備蓄したり、普段のお買い物の際に少し多くの食料品を買い置きしたりするなど、災害に対して何日分の備蓄をしていますか



質問9

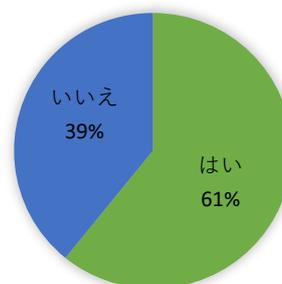
問8で「5 以前はしていたが、現在はしていない」、「6 していない」を回答された方に伺います。食料品(飲料水・非常食等)を備蓄していない理由は何ですか(複数回答可)



質問10

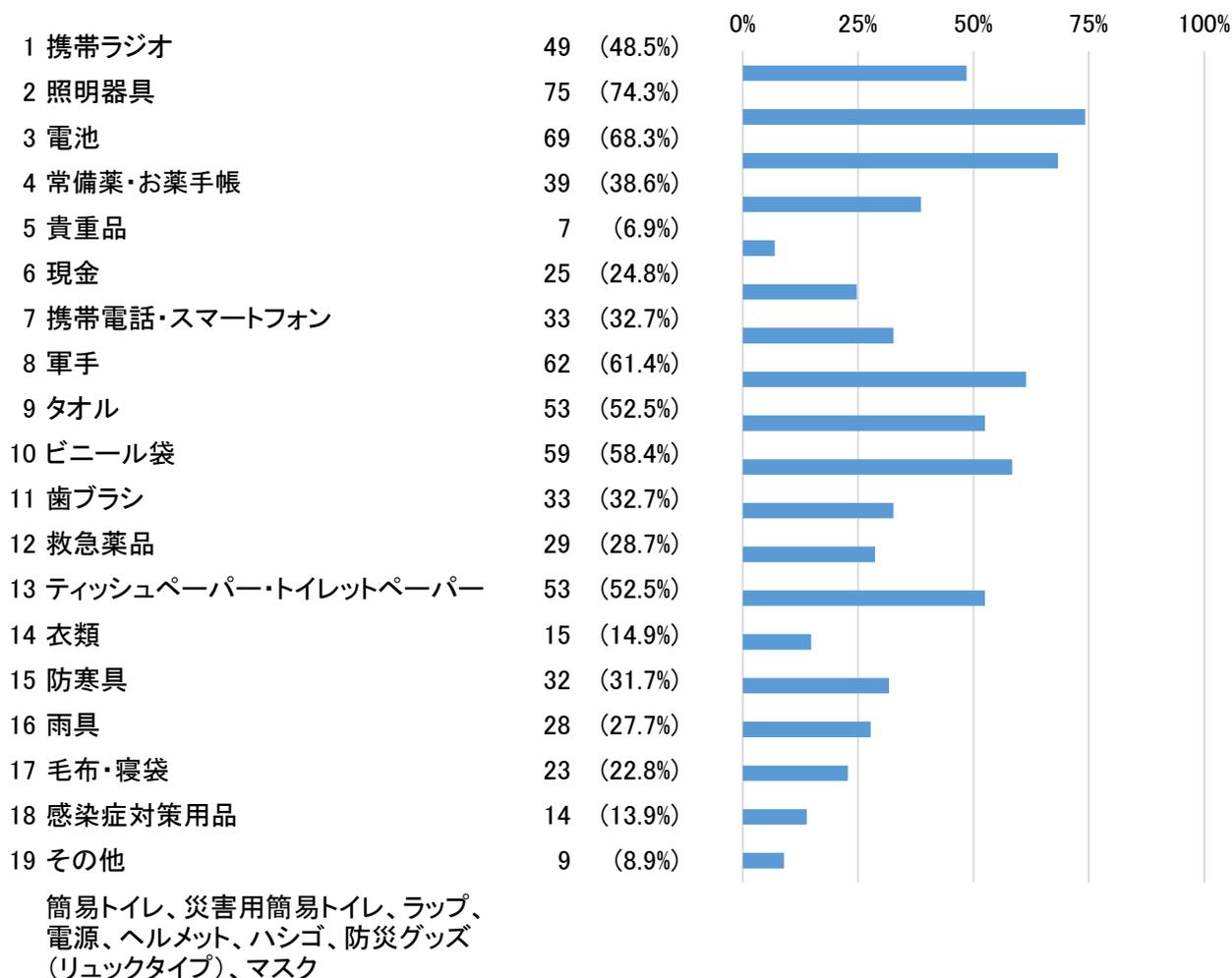
食料品(飲料水・非常食等)以外で、災害に備えていますか

1 はい	101	(60.5%)
2 いいえ	65	(38.9%)



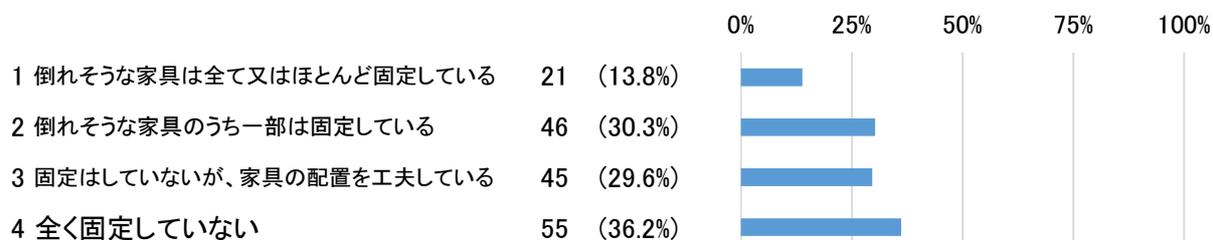
質問11

問10で「1 はい」を回答された方に伺います。具体的に何を備えていますか(複数回答可)



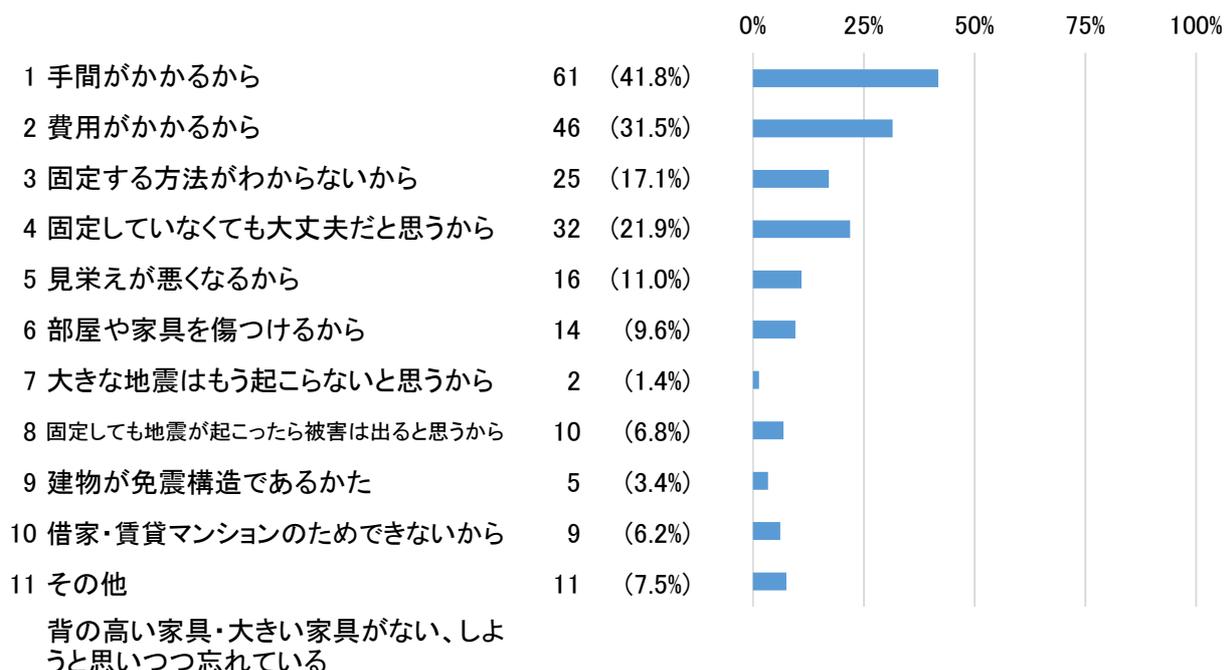
質問12

地震が発生した際に、家具が転倒したり移動したりするのを防ぐため、家具の固定を行っていますか



質問13

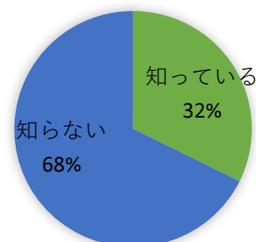
問12で「2」、「3」、「4」を回答された方に伺います。家具の固定をしていない理由は何ですか(複数回答可)



質問14

感震ブレーカー(地震発生時に設定値以上の揺れを感知した場合、電気を自動的に止める器具)を知っていますか

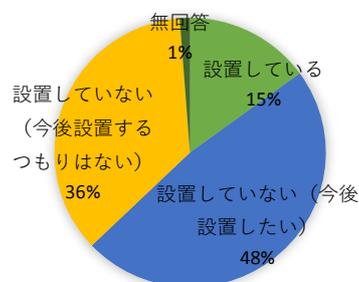
1 知っている	54	(35.5%)
2 知らない	113	(74.3%)



質問15

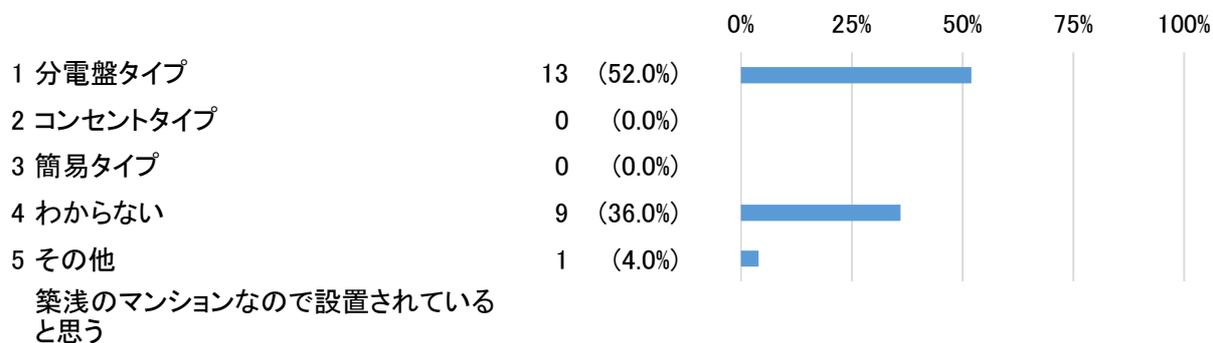
ご自宅では感震ブレーカーを設置していますか

1 設置している	25	(15.0%)
2 設置していない(今後設置したい)	80	(47.9%)
3 設置していない(今後設置するつもりはない)	60	(35.9%)
4 無回答	2	(1.2%)



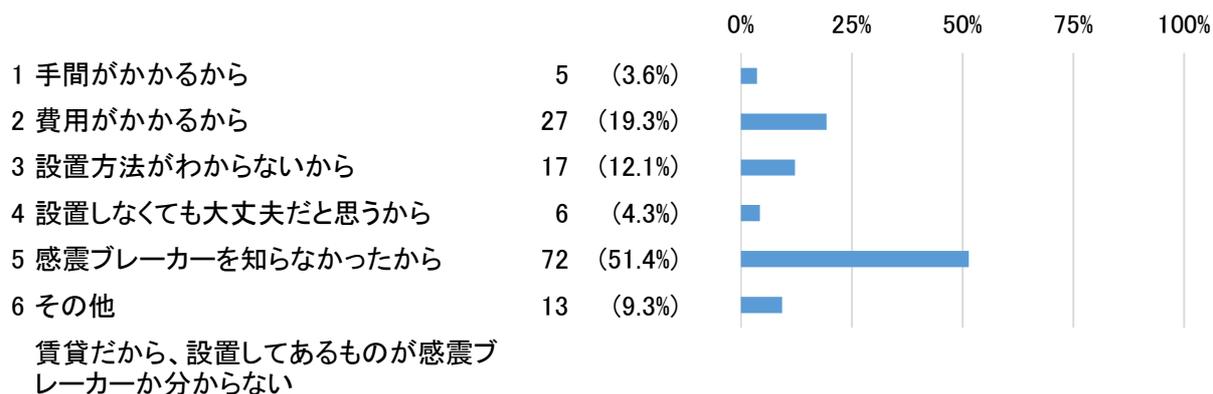
質問16

問15で「1 設置している」を回答された方に伺います。設置している感震ブレーカーのタイプを教えてください
(複数回答可)



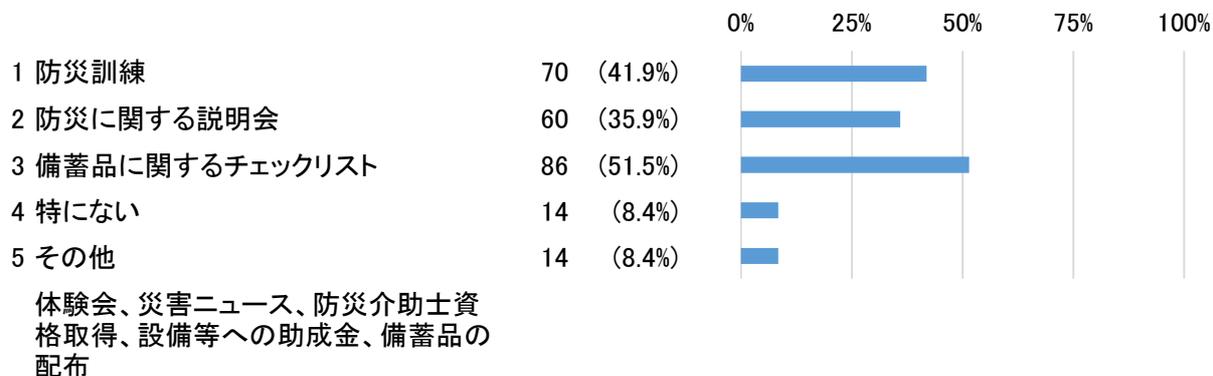
質問17

問15で「2」、「3」を回答された方に伺います。設置していない理由は何ですか



質問17

具体的にどのような機会があれば、災害に備えるきっかけになりますか(複数回答可)



質問18

姫路市の防災対策についてご意見・ご提案がありましたら、ご自由にお書きください

- ・ 台風・豪雨・地震などの時の空き家対策問題
- ・ 地域の防災訓練の日に都合が合わず参加できていない。未参加者向けに訓練内容についての配信を希望
- ・ 避難所(体育館)に冷暖房の設置を毎年計画すべき
- ・ 耐震補強の補助金を半額まで上げてほしい
- ・ 河川が近くにあるので氾濫が怖い。対策を希望
- ・ 子どもと参加できる防災訓練イベントがあれば、親子で参加したい
- ・ 市立施設に水・食料の備蓄をしてほしい。水が水道管の破裂時にも活用できる
- ・ 避難場所になっているものの災害の種類によって対応できないなどの不安がある
- ・ SNSを活用した情報発信を多くして欲しい
- ・ 以前、検索した時にハザードマップがどこにあるかわかりにくかった
- ・ 災害訓練は9月だけでなく、意識を高めるために頻繁に啓発することが必要。広報ひめじにも毎月訓練などの情報を掲載するのはどうか
- ・ 防災についての講演会などを開いて、いろいろ情報提供をしてほしい
- ・ タイプ別、防災備品リストがあるといい。例えばベビー、高齢者はもちろん、グルメ型・ミニマリスト型等面白備品リストがあれば興味を持って取り組むかもしれません
- ・ 高齢者の避難誘導や避難所の確保
- ・ 防災に対しての説明会
- ・ ハザードマップの様式を統一してファイル化するなどしてもらえると見やすく、保管しやすい
- ・ 紙面で家の皆の集まるところに貼れる防災対策のきめ細かく記したポスターの用なものを配ってほしい。デジタルは年齢的にしんどい
- ・ 指定されている避難所が浸水域にあるので水害時には使えないと思うが、対処対策がない
- ・ 姫路市への引越の手続きで市役所を訪れた時にハザードマップや姫路市の決まり事のような冊子を頂けたらありがたいと思う
- ・ ハザードマップを各家に配布。わかってない人は多いし、検索方法がわからない人も多い
- ・ 姫路は安全と思い込んでいる人が多いイメージがする。対岸の火事と思っているうちは真剣には取り組まないと思う
- ・ 小学校や学童でしっかりと避難訓練をしていただいていることに感謝
- ・ 住んでいる地区は人が増えていて、避難場所に人が入るのか支援物資が不足しないかなど心配
- ・ 毎年入れ替えの必要な備蓄品は市が自治体を通じて各家庭に年に一度配るべき
- ・ ハザードマップについてもう少し知識を広げる活動を行う
- ・ 地域住民が多く集まる避難所に衛生面やプライバシーの点で不安がある。また、避難所に行くか自宅で待機するのかの境界線が分からない
- ・ 地域の公民館や避難所でのネットワーク環境が必要。情報収集や安否確認等に必要
- ・ 危ない地域には人を住まわせないようにしてほしい
- ・ 災害の種類にもよりますが避難所は近隣の宿泊施設などの借り上げを考えるべきでは
- ・ 災害が起きた場合の飲食料の配布量を公開したらどうか
- ・ 防災対策ガイドブックを作成して一家に一冊配布して欲しい